

特記仕様書

- 件名 自動車図書館車の製造請負
- 数量 1台
- 納期 令和8年1月20日(火)
- 納入場所 市川市教育振興部図書館課
(市川市鬼高1丁目1番4号 生涯学習センター)
- その他 自動車任意保険・自動車自賠責保険・重量税・自動車リサイクル料については、別途支出するので入札価格には含めないこと。
その他不明な点は、担当課職員及び契約課職員と協議し指示に従うものとする。
暴力団等排除に係る契約解除に関する特約条項を遵守すること。
この特記仕様書に定めのない事項については、製造請負契約書(「製造請負約款」を含む)及び市川市物品調達標準仕様書に定めるとおりとする。

詳細は、別紙『令和7年度 自動車図書館車 規格書』を参照。

令和7年度

自動車図書館車 規格書

教育振興部

図書館課

目 次

第1	総 則	4
第2	製品規格	4
第3	完成検査	6
第4	保 証	7
第5	そ の 他	7

第1 総 則

1. この規格書は、図書館課で使用する自動車図書館車の製造請負について必要な事項を定めることを目的とする。
2. 納入する製品については、傷、汚れ、その他外観を損ねるものであってはならない。
3. 納入に際しては、発注者の検査を受けるものとする。
4. 製造会社による不都合箇所が発生した場合は、無償で取替え又は修繕するものとする。

第2 製品規格

1. 緒元

積載図書数 A5 サイズ単行本約 500 冊の左右外架書架を装備する車両。

年 式	2025 年式以降
車 両	軽自動車（参考：スズキ キャリイ特装車 強化シャーシベース）
動 力	ガソリンエンジン
車 体 形 状	図書館車
トランスミッション	オートマティック
乗 車 定 員	2 人
駆 動 方 式	4 輪駆動
車 両 寸 法	全高 2, 0 0 0 mm以下 全長 4, 0 0 0 mm以下 全幅 1, 5 0 0 mm以下
排 気 量	6 6 0 cc 以下
特 殊 用 途	図書館車登録とすること

2. 車 体

(1) 書架扉

車体左右に上下開閉式扉を設置する。

上扉はストッパー付きガスタンパー等により、不用意に扉が閉じない安全対策を講じる。また、ガスタンパーは閉扉時に内部に格納されること。

下扉は開口時に 90 度で固定でき(耐荷重 4 0 k g)、ロックを外すと 180 度開くものとする。

(2) 後部扉

上下開き扉とし、雨を防ぐ構造とする。

(3) ミラー類

助手席ドアミラーには補助ミラーを取り付ける。

(4) 書架

ステンレスの棚柱に変換式の棚を設置する。

搭載棚の材質については、ステンレス材もしくはアルミ複合材を用い、書架部の骨格はアルミ一体型構造もしくは同程度の強度が保てる造りとする。

書架棚は、左右両側とも 4 段 2 列とすること。

棚板は、片面 6 枚、計 1 2 枚以上製作すること。

棚板は、奥行（内寸）3 0 0 ～ 3 1 5 mm で、図書が走行中の振動等により移動や落下等することがないように構造とすること。

(5) 収納部

左右の書架の間（書架コンテナ内）に付属品等を収納することが可能な収納部を設け、後部扉から利用できること。幅（内寸）500mm以上とする。

収納部内奥に高さ調整及び取り外しができる棚を設置すること。

棚板は、奥行（内寸）600～615mmで、収納品が走行中の振動等により移動や落下等することがないように構造とすること。

棚板は2枚以上製作すること。

荷締めフック及びベルトを取り付けること。

床面にマットを張り付けること。

(6) 座席

定員2名、座席は標準車仕様。

(7) 雨対策

書架上扉と後部上扉に雨どいを取り付ける。

また、天井部に雨排水機能を設け、開閉時に書架内に雨水が流れ込まない構造とすること。

3. 電 装 品

(1) 放送設備

アンプ（出力10W程度、SDカード対応）・・・1基以上

外部スピーカー・・・・・・・・・・・・・2台以上

放送マイク・・・・・・・・・・・・・1本以上

アンプはセンターコンソールに取り付け、外部スピーカーはキャビン上部に設置する。

(2) 車両空調設備

エアコンを装備していること。

(3) ラジオ

AM/FMラジオを設置する。

(4) バックブザー

バックブザーを取り付ける。

(5) 警告装置

車架扉の閉め忘れを警告するブザーを取り付ける。

(6) カーナビゲーション

画面サイズ7インチ以上。

取付位置は、ダッシュボード中央付近。

【参考品】パイオニアナビ（ワンセグ非対応）AVIC-RW122 又はそれと同等品

(7) バックカメラ・モニター

モニターに後方映像を表示させること。

モニターはルームミラーと兼用でもよいものとする。

常時表示方式とする。

(8) ドライブレコーダー

ドライブレコーダーを取り付ける。

(9) 書架内ランプ

各上扉・・・1灯

庫内・・・ 1 灯

(10)外部電源（ポータブル電源）500W

エンジンを切っているとき、書庫・トランクルーム内ランプの電源としても使用可能な事

(11)パワーステアリング

パワーステアリングを装備していること。

4. 塗 装

(1) 外観塗装

車体、外部スピーカー、書架コンテナは、完全な防錆処理後、発注者が指定した任意の色にて塗装する。

(2) 文字・マーク・イラスト

文字・マーク・イラストはラッピングにて対応する。

ラッピングデザインは、発注者が提供するが、受注者が提案することもできるものとする。受注者が提案する場合は、乳幼児や児童が好む親しみやすいイメージとし、車両（運転席）の前面と側面、書架コンテナの前面と左右側面及び後部扉の全面に統一した世界観やコンセプトとすること。

(3) 前項に関し、デザインの決定は発注者が行うものとする。

(4) 発注者は決定したデザインに対して、指定する文字、マーク、イラストを挿入するよう受注者に指示できるものとする。受注者はデザインに権利関係が発生する場合は、権利者への確認など、適切な手続きを行うこと。（車両愛称、組織名称、市標、宝くじ助成金関係イラスト等の挿入を想定）

5. 付 属 品

(1) 標準工具

(2) 運転室マット

(3) 保安用品発煙筒

(4) 車輪止め 2個一組

(5) 雨除け 左右書架棚を全面的にカバーする大きさの、取り外しが可能な雨除け(透明ビニール製)を取り付けること。

(6) 日除け 車両側面に幅 800mm×高さ 1,000mm 以上の、取り外し可能な日除けシートを取り付けること（白色系）。2枚。

(7) スペアタイヤ 1本

(8) ドアバイザー 乗降用ドア分

(9) 折り畳み机 1脚（幅 1,500×奥行 450×高さ 700mm 程度）、折り畳み椅子 2脚（幅 450×奥行 470×高さ 795×座面高さ 450mm 程度）

(10) ブックエンド 20 枚(大小各 10 枚) スチール製

第3 完成検査

1 完成検査は、架装、付属装備品等がすべて用意された時点に実施するものとする。

2 検査には、受注者側の担当者が立会わなければならない。

3 検査項目は下記のとおりとする。

(1) 仕様に対する検査

(2) 付属装備品等の検査

- 4 検査データについては、発注者の認める範囲において社内データをもって代えることがある。
- 5 検査の結果、不合格と発注者の認めた個所については、直ちに修復のうえ検査に合格するまで、再検査を受けること。
- 6 中間検査は実施しない。

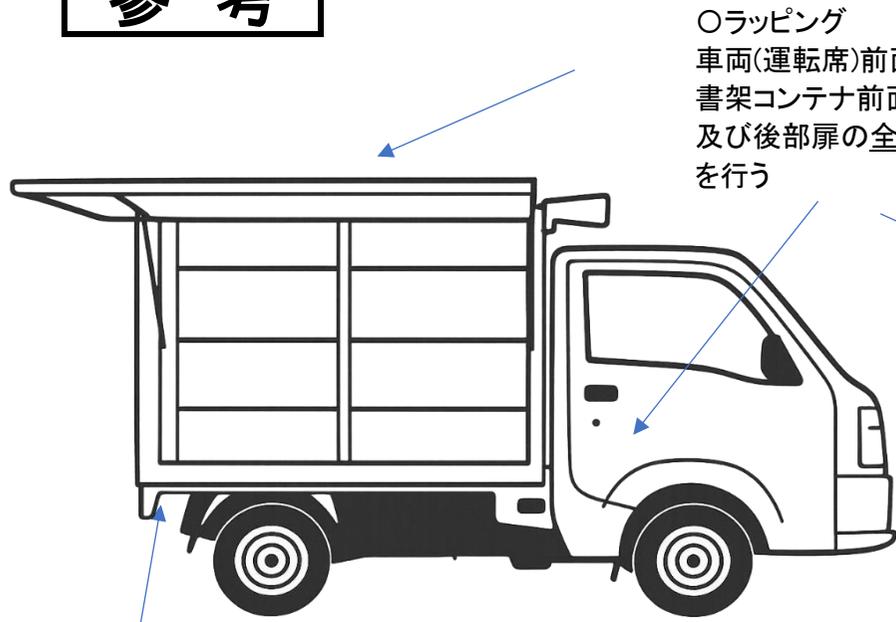
第4 保 証

保証期間はメーカーの保証する期間とし、定められていない場合は1年間とすること。但し保証期間以後であっても設計不良、施工不良により不都合が生じた場合は無償で部品の取替え、修理を行うこと。

第5 その他

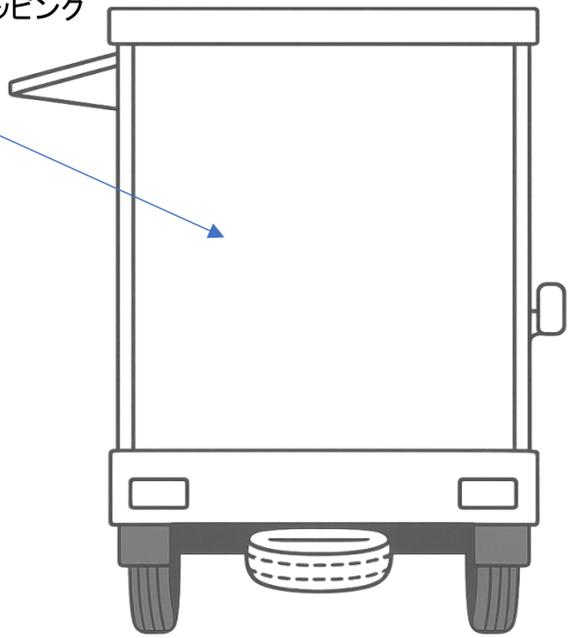
- 1 規格書で指定した製品規格における、特に指示がなくても使用に必要な付属品等は、全て付けて納品すること。
- 2 規格書にない部分で、純正仕様として取付けてあるものについては、全て取付けること。
- 3 補助金等がある場合は、申請に必要な手続きを行うこと。なお、当該の手続きに関する費用の一切は受注者側が負担すること。
- 4 納入する車両については「第2 製品規格」に示す緒元と同等以上のものとし、納期までに納入可能な車両とすること。
- 5 受注者は、納入する車両の登録に係る一切の手続きを行うものとする。
- 6 受注者は、事前に担当者と詳細な打ち合わせを行うこと。
- 7 本規格書に記載のない事項及び変更が生じた場合は、双方で協議し決定すること。
- 8 納入時に車両の操作方法、保証内容、装備品等の説明を十分に行うこと。
- 9 車両登録に係る費用及び検査に係る費用は受注者の負担とする。
- 10 搬入・運搬・設置に係る費用を含めること。
- 11 納入日時は、事前に担当者と協議すること。
- 12 試運転を行い正常に作動するか確認すること。
- 13 ナンバープレートは、市川版図柄入ナンバープレート（フルカラー）とすること。

参考



○ラッピング
 車両(運転席)前面、側面、
 書架コンテナ前面、側面
 及び後部扉の全面にラッピング
 を行う

車両寸法
 全高2,000mm以下
 全長4,000mm以下
 全幅1,500mm以下



○付属品
 折り畳み机1脚
 (幅1,500×奥行450
 ×高さ700mm程度)
 折り畳み椅子2脚
 (幅450×奥行470×
 高さ795×座面高さ450mm
 程度)

全幅 1,500mm以下



○書架
 書架棚は、左右両側とも4段2列とすること。
 棚板は、奥行(内寸)300~315mmで、
 図書が走行中の振動等により移動や
 落下等することがないように構造とすること。

○付属品
 日除け
 車両側面に幅800mm×高さ1,000mm以上の、
 取り外し可能な日除けシートを取り付けること

○収納部
 左右の書架の間(書架コンテナ内)に付属品等を収納することが可能な収納部を設け、
 後部扉から利用できること。幅(内寸)500mm以上とする。
 収納部内奥に高さ調整及び取り外しができる棚を設置すること。
 棚板は、奥行(内寸)600~615mmで、収納品が走行中の振動等により移動や
 落下等することがないように構造とすること。